

Color Gallery

講座

ご当地の化学 [三重県/東海支部]

アコヤガイの生物機能と化粧品素材への活用

加納 哲, 船原大輔, 前山 薫

三重県志摩地方は真珠養殖産業の発祥の地として知られ今でも真珠養殖が盛んである。ここでは美しい真珠の生産に伴い、アコヤガイの貝殻や軟体部（貝肉の部分）も廃棄物として排出される。そのため、過剰な栄養源や海の浄化力を超える真珠貝の過密養殖は、海の環境を悪化させ赤潮の発生や貧酸素化を起こす要因にもなる。そうしたことから近年、漁場を取り巻く自然環境の保全が強く意識されるようになり、循環型社会への取り組みとしてゼロ・エミッション活動が提案されている。この活動を組み込むことで、真珠養殖そのものが自然に優しい環境再生に繋がっていく可能性が期待されている。こうした取り組みが今後ますます重要になると考える。P78-81

